

笠岡市特別支援教育推進体制

笠岡市教育委員会

- ① ケースに対する、専門家や関係機関等との連携による支援体制
- ② 学校・幼稚園・保育所内における効果的な特別支援教育の推進体制
- ③ 幼児期からの一貫した長期的・継続的な連携体制
- ④ 効果的な教育方法の調査研究・研修体制

笠岡市教育委員会
(学校教育課)

連携・協力

関係機関

- 笠岡市教育相談室
- 笠岡市健康福祉部子育て支援課
- 井笠圏域障害者相談センター
- 社会福祉法人知的障害児通園施設 笠岡学園
- 岡山県立西備支援学校
- 岡山県倉敷児童相談所井笠相談室
- 岡山県備中保健所井笠支所 等

◇主な役割

- ・支援の対象となる幼児児童生徒の状況やニーズを把握し、個々のケースについて学校や幼稚園・保育所に対する助言や支援を行う。
- ・チーム対応が必要なケースについては関係機関と連携しながら特別支援チームを編成し、対象幼児児童生徒や学校・幼稚園・保育所、家庭等へのサポートを行う。

笠岡市4歳児発達支援事業
(子育て支援課主管事業)

◇主な役割

- ・集団内で困り感をもつ幼児を把握し、医療・保健福祉・教育等、各関係機関が協力してチーム支援を行う。

◇構成メンバー

- ・医師、保健師、発達支援コーディネーター、巡回カウンセラー、幼稚園、保育所

※協力機関：備中保健所、笠岡学園、西備支援学校等

特別支援チーム

◇主な役割

チーム対応が必要なケースについて、学校からの依頼に基づいて各関係機関（子育て支援課、児童相談所等）の協力を得ながらチームを編成して対応する。

特別支援教育
幼稚園・保育所(園)
担当者研修会

特別支援教育
コーディネーター
研修会

就園前乳幼児

入園

幼稚園・保育所(園)

特別支援教育園内委員会

- ・支援対象幼児についての情報共有
- ・個別の保育計画の策定
- ・関係機関との連携についての協議

就学

小・中学校

特別支援教育校内委員会

◇構成メンバー

- 校長、教頭、担任、コーディネーター等

◇主な協議内容

- ・支援対象児童生徒についての実態把握
- ・個別の教育支援計画、指導計画の検討
- ・保護者との連携についての共通理解
- ・巡回カウンセラーに報告相談するケースや、特別支援チーム（関係機関との連携）の編成を依頼するケースの整理・検討

特別支援教育コーディネーター

◇主な役割

- ・校内委員会の企画・運営
- ・対象児童生徒の実態把握、対応協議
- ・担任支援のための校内調整
- ・保護者の相談窓口・関係機関との連絡調整
- ・校内研修の企画・運営

特別支援教育連絡会(就園前)

◇構成メンバー

- 関係幼稚園、関係保育所、笠岡学園、子育て支援課、学校教育課

◇主な協議内容

- ・就園予定者についての情報共有
- ・個別の支援方針の確認

特別支援教育連絡会(就学時)

◇構成メンバー

- 幼稚園、保育所(園)、笠岡学園、小学校(コーディネーター)、西備支援学校、子育て支援課、学校教育課

◇主な協議内容

- ・就学指導についての共通理解
- ・就学予定者についての情報共有
- ・個別の支援方針の確認

特別支援教育連絡会(小・中)

◇構成メンバー

- 小・中学校(コーディネーター)

◇主な協議内容

- ・進学予定者についての情報共有
- ・個別の支援方針の確認

就学指導委員会

- ・教育学、医学、心理学等、必要な各方面の専門家により構成し、障害のある児童生徒について、その障害の種類、程度等についての的確な判断を行う。
- ・早期からの情報収集や、就学相談を各機関と連携しながら行う。

相談

支援
助言

チーム編成

支援
助言

相談

報告
支援

指導・支援

指導・支援

情報連携

情報連携

情報連携

情報連携